

GESSHIN 10

2025
Oct

Vol.4

Governors Monthly Letter

2025-2026 Rotary International District 2630

地域社会の経済発展・米山月間



CONTENTS

地域社会の経済発展・米山月間	2
活動事業報告	5
第2630地区 会員数報告	10
第2630地区 会員動静報告/大晩餐会のお知らせ	11



**UNITE
FOR
GOOD**

表紙：2025年度米山奨学生のみなさん



2025-2026 年度
国際ロータリー第2630 地区ガバナー

玉野 英美(桑名北RC)

国際ロータリー第2630地区の皆様へ

10月は、ロータリーの「地域社会の経済発展月間」そして「米山月間」です。

●地域社会の経済発展月間について

まず、「地域社会の経済発展月間」についてですが、なぜこの分野が重要なのか――

それは、貧困の撲滅が我々の最大かつ最重要課題の一つだからです。

雇用されているにもかかわらず、1日にわずか1ドル90セントで生活している人は、世界で約8億人にも上ります。ロータリーは、貧困問題に持続可能な解決策をもたらすため、世界中で活動を展開しています。

貧困による不平等は、とりわけ立場の弱い女性や子どもたちに向けられ、貧困に拍車をかけ、問題をより複雑にしています。さらに、地球温暖化などによる気候変動は、自然災害の増加を招き、それによって食料難や貧困が助長されています。加えて、貧困は治安の悪化、公衆衛生の低下、環境破壊にもつながります。

ロータリークラブおよびロータリアンは、地域の貧困層に手を差し伸べると同時に、教育や職業訓練の機会を提供し、就労のチャンスを創出する必要があります。こうした取り組みは、健全な労働人口の増加と地域経済の発展の基盤となるでしょう。

どうぞぜひ、貧困対策への積極的な取り組みをお願いいたします。

持続可能な地域社会の経済発展のためには、

- ・多様性を認めること
- ・公平性とインクルージョンを重視すること
- ・そして貧困の撲滅に取り組むことが極めて重要です。

地域社会の発展には、起業家とリーダーの育成、そして人間のエンパワーメントが欠かせません。これまでもロータリーでは、自立に役立つスキル指導や家計を支えるための就職支援などを通じて、人々と地域社会の自立を後押ししてきました。

今後も、地域社会とそこに住む人々が経済的・社会的に自立できるような支援が求められており、世界各国でグローバル補助金を活用したプロジェクトが実施されています。

また当地区においても、地域社会の経済発展を支援するプロジェクトの実施が益々期待されます。

●米山月間について

そしてもう一つは、日本独自の「米山月間」についてです。

「ロータリー米山記念奨学会」は、勉学や研究を志して日本に在留している外国人留学生に対して、日本全国のロータリアンからの寄付金を財源とし、奨学金を支給して支援を行う奨学団体です。これは、日本国内において民間として最大規模の国際奨学事業であり、1952年、東京ロータリークラブの会員によって、1920年に日本初のロータリークラブを設立した米山梅吉氏の功績を記念して始められました。

これまでに、全国で25,830人(2025年7月現在)の奨学生を支援し、その出身国・地域は134 カ国・地域に及びます。

第2630地区でも、これまで多くの米山記念奨学生を支援してきました。いずれも優秀な留学生であり、卒業後は母国あるいは日本国内で活躍されています。元奨学生との交流は20年、30年と長期にわたって継続されており、この奨学金事業が単に「お金を支給する」ことに留まらず、人と人との相互理解・国際交流の場として大きな役割を果たしていることは、大変意義深いことだと考えております。

最後に、日頃より奨学金事業にご寄付をいただいているロータリアン各位に、心より深く感謝申し上げます。今後とも、変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



2025-2026 年度
社会奉仕委員会 委員長

佐野 貴信(四日市西RC)

地域社会の経済発展月間によせて

社会奉仕委員長を拝命して2年目を迎えました。私は、自身の任期を3年間と見据え、その間に社会奉仕委員会と青少年奉仕委員会が協力し、地域における「子ども食堂支援活動」の礎を築くことを目標に活動を進めています。

【子ども食堂の支援】

ロータリークラブは「地域社会への奉仕」を使命としています。その使命を具現化する具体的な取り組みの一つとして、私たちは地域の子どもたちを支える「子ども食堂」への支援を提案いたします。

一般的に子ども食堂は「食事を提供する場所」と捉えられがちですが、私たちが考える子ども食堂は単なる給食の場ではありません。

- 子どもたちに安心を与える「居場所づくり」であること
 - 特に一人親家庭や困難な環境にある子どもを「一人にしない」こと
 - 空腹を満たすだけでなく、「孤独や寂しさを和らげる」こと
 - 地域の大人が子どもを見守り、共に時間を過ごす「温かな交流の場」であること
- このように子ども食堂は、地域の未来を担う子どもたちの健全な成長を支える大切な取り組みです。

【ロータリークラブとしての役割】

子ども食堂の趣旨は、必ずしも会員全員に十分理解されているとは限りません。だからこそ、ロータリーが率先してその理念を広め、支援の輪を拡大していく意義があります。

- 子ども食堂の取り組みを知り、理解を深めること
- 運営資金や物資提供など、実地的な協力を行うこと
- 会員自らが子ども食堂の活動に関わり、地域の子どもを見守る存在となること

【期待される効果】

ロータリーが子ども食堂を支援することで、次のような効果が期待できます。

- 子どもたちとその家庭に安心と希望を届ける一助となる
- 地域社会における奉仕活動の具体的な実践となり、公共的な信頼やイメージを高められる
- 地域住民との信頼関係が深まり、クラブの存在意義が広く認知され、会員拡大にもつながる

【マッチングサイトの活用】

「子ども食堂を支援したいが、どこをどのように支援すればよいのか分からない」という声も数多く寄せられています。こうした課題を解決するため、子ども食堂支援に関する情報を共有できる「子ども食堂支援マッチングサイト」を開設いたしました。当サイトは、国際ロータリー第2630地区のホームページからアクセスできるようリンクを設置しています。支援を検討しているクラブ、またすでに支援活動を行っているクラブは、ぜひ登録をお願いいたします。

第2630地区HP⇒「各種資料」⇒「子ども居場所運営団体&ロータリークラブマッチングサイト」





2025-2026 年度
米山記念奨学委員会 委員長

長谷川 隆志(岐阜東RC)

10月は、米山月間です。今年も、かなりの数の卓話依頼が各クラブ又は、今回IMでの卓話依頼もきております。奨学生による卓話依頼もあれば、委員会メンバーによる米山の仕組みなどの説明を行ってほしいという依頼もあります。ということで、今回は米山奨学事業についてあらためてご説明させていただきます。

★ロータリー米山記念奨学事業について

米山奨学事業は、日本初のロータリークラブである東京ロータリークラブの設立に関わった米山梅吉氏の死後、その功績を後世に残すため、東京ロータリークラブが米山奨学制度を1952年に当時の会長である古澤丈作氏によって立ち上げられました。この取り組みは、日本のロータリー独自の事業で、奨学事業の目的として外国人の勉学又は研究のために来日し、わが国の大学等教育機関に在籍する外国人留学生に対して奨学金を支給し、よってロータリーの理想とする国際理解と親善と平和に寄与することを目的としています。

奨学事業の使命として将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成しています。この制度の特長として、世話クラブ・カウンセラー制度で交流を重視しています。成功の鍵はカウンセラーの方々です。カウンセラーの役割として、国際交流と人材育成、良い人材を育成することにより日本中のロータリー会員が寄付に託した想いを叶える。奨学生にロータリーの精神を伝え、会員には、外国人留学生支援の意義を伝える役割があります。一部のロータリアンの方は、交換留学制度と混同され米山は大変だと言われる方もお見えですが、全く別物であります。ロータリアンの皆様方にはどんどん交流して、奨学生が卒業後は米山学友会に入ってそして就職して日本の国内外で活躍の場を広げてもらいたいと願うものです。

★事業の成果

この奨学事業の目的は、「人づくり」にあり、その成果は、学友の活躍という形で着実に表れています。これまでにロータリーの会員となった学友は300人を超えており、クラブ会長やガバナーとなった学友もいます。また、恩返しと次世代の米山奨学生のためにと、個人で寄付を続けてくれている学友もいます。日本国内には33、海外には10の米山学友会があり、米山学友たちは各地で積極的な奉仕活動を展開しています。

再度、この事業はロータリアンの方々の御寄付によって運営されています。皆様方からの貴重な御寄付をよろしくお願いいたします。

インターアクト年次大会を終えて

伊勢RC会長 奥田宗吾

8月4日、5日に、伊勢RCのサポートにて第48回インターアクト年次大会を開催させて頂きました。インターアクトクラブは、RCが設立に関わった高校ボランティア部です。設立以来、各地域でロータリーと共に奉仕活動を行っております。今回の大会はホスト校をはじめ、地区内のインターアクト部所属の高校生、教師、韓国からの短期交換留学生などが集まり、参加総数450名の大きな大会となりました。

コロナの影響で課外活動が減少し、クラブ活動も制限される中、各校のインターアクトクラブも縮小傾向です。同じくロータリーがサポートする年次大会も、過去に1泊2日で開催されていましたが、近年は1日開催となっていました。その時々背景や状況により仕方がないこともありますが、コロナが終わり社会が正常化したのであれば、大会の規模も元に戻したい。また「奉仕に関わって良かった」と、この年次大会を通じてインターアクターに感じて頂きたい。そういった思いから1泊2日のフルスペックの大会を企画することにしました。

開催にはクラブに相当の負担がかかることは事実ですが、それに見合う以上の喜びや達成感を感じることができます。誰かのために活動することが奉仕であるなら、その一つを体現させて頂き、伊勢RCにとっても素晴らしい大会であったと断言できます。今後、年次大会を担う各クラブの方々には是非とも全力で取り組んで、奉仕を行う若者を応援していただければと思います。

末尾にご協力いただきました全ての方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。



第3600地区韓国インターアクト年次大会訪問報告

インターアクト委員会 委員長 安藤博人

2025年7月25日～ 26日に国際ロータリー第3600地区主催で、清江大学校にて年次大会が行われ、我々はRC引率者3名、顧問教師3名、学生20名の計26名にて訪問いたしました。大会は200名ほどの参加者による盛大な会となっております。

25日夕刻より暖かい歓迎を受け、我々日本メンバーも参加することができました。大変多くのクラブが「環境問題、国際平和」などのテーマを大きなシートにイラストで表現し、最後にすべての発表を合わせると一冊の本になるといった演出があり大変感心したところです。我々にできる事は何か？今一度考えさせられる時間でした。



その後は「自分自慢」をテーマに歌や踊りなど、得意な分野で発表が行われ、日本の子供たちはダンスを披露して大変大きな拍手をいただきました。韓国の学生は日本の学生より積極的にパフォーマンスする姿が印象的で、楽しそうな子供の姿に気持ちが和んだひと時でした。言葉の壁はありましたが、英語や身振り手振りを使って積極的にコミュニケーションを取り、交流を深めました。短い滞在期間でしたが、多くの学びと感動がありました。

今回の訪問を通じて、国際的な視野が広がるとともに、インターアクトの持つ力と可能性を再認識しました。今後もこの経験を活かし、地域や世界に貢献できる活動を目指していきたいと思っています。最後に、このような素晴らしい機会を与えてくださった関係者の皆様に心より感謝申し上げます。



志摩RC・鳥羽RCガバナー公式訪問合同例会

志摩RC会長 水谷功

2025年8月19日(火)午前11時40分の会長・幹事懇談会を皮切りに、12時30分からの志摩・鳥羽ガバナー公式訪問合同例会を志摩の地・NEMU RESORTにて開催させていただきました。例会には玉野ガバナー始め安田健三地区代表幹事、山川ガバナー補佐にお越しいただき、鳥羽・志摩クラブ会員合わせ44名の出席でした。スクール形式で行われた例会では、安田地区代表幹事から地区大会についてのご案内をいただき、次いで玉野英美ガバナーのご講演をいただきました。



RIのメッセージ「よいことのために手を取り合おう」そして玉野ガバナーの熱い想い「RISE with ROTARY～地区と地域の未来を考えて～」を会員は真剣に聴き入り、ロータリーに対する想いを新たにし、心に深く受け止めました。

最後に玉野ガバナーは、主役は各クラブ！地区の皆様で1チームとなって第2630地区を盛り上げましょう！！と締めくくられました。



伊勢中央RC・伊勢度会RCガバナー公式訪問合同例会

伊勢度会RC会長 池田六太郎

開催日:令和7年8月20日(水) 会長幹事懇談会:伊勢中央RC 11:40～12:00
会 場:伊勢商工会議所5F大ホール 伊勢度会RC 11:30～12:30

公式訪問例会:12:30～13:30 参加者:伊勢中央RC 43名 伊勢度会RC 12名

8月20日 熱中症警戒アラートが発表されている猛暑の中、玉野英美ガバナー、山川勝弘ガバナー補佐、安田健三地区代表幹事をお迎えして、伊勢中央RC・伊勢度会RC合同ガバナー公式訪問例会を開催いたしました。玉野ガバナーからプロジェクターを使っのRIの状況、地区方針等解りやすくご説明していただきました。

今回の公式訪問は、山川ガバナー補佐の熱い思いから、4部構成にさせていただきました。



- 第1部 ガバナー公式訪問例会
- 第2部 伊勢 神宮徴古館・美術館 観光
- 第3部 玉野ガバナーを囲む伊勢・鳥羽・志摩グループ6RC懇親会
- 第4部 上記の二次会

なかなかガバナーと久しくお話をする機会が無い中、和気あいあいと懇親を深めることができました。伊勢・鳥羽・志摩グループの皆様方のご協力に感謝申し上げますと共に、さらにネットワークを強め、地域に根差したロータリー活動を推進していかねばと感じた次第です。



伊勢RC・伊勢南RCガバナー公式訪問合同例会

伊勢南RC会長 山本 晃

8月21日(木)伊勢RC、伊勢南RCへの玉野英美ガバナー公式訪問合同例会が伊勢商工会議所にて開催されました。例会に先立ち、11時半から40分程度玉野ガバナー、安田代表幹事との間で、会長、幹事懇談会が行われました。話題は、各クラブが独自に取り組んでいる青少年奉仕活動、会員増強への取り組みなどを中心に、ガバナーからの聞き取り、クラブからの説明という形で進められました。

伊勢RCからは従来よりスポンサークラブとして支援している高校生インターアクトクラブの第2630地区の年次大会が8/4～5に盛会裏に終わったことを報告され、伊勢南RCからは、社協が行っている「Kitchen Project」の一環として生活困窮家庭の子供たちを招いて行った「野菜の苗植え体験～収穫・夏野菜カレーとBBQ」を行ったこと、経年事業としている豊浜地区での「小学生と行う海岸清掃」を今秋に予定していることなどを説明しました。

また、会員増強への取り組みについては、新たな増強に向けた働きかけを行っていくと同時に、退会会員を極力減らすことなどが両クラブから説明されました。

伊勢南からは、さらに担当する2027～2028年ガバナー年度に向けて強力な会員増強を行うとの意向も示されました。この件に関し、ガバナーからは親子会員を増やす働きかけが成功しているケースもあるとのアドバイスもいただきました。

前夜に開催された「玉野ガバナー懇親会」(伊勢・鳥羽・志摩グループ6RC合同)が二次会も含めて、記憶に残るように大変楽しく和やかに終わったことも報告いたします。



伊勢・鳥羽・志摩グループガバナー公式訪問合同例会を終えて

伊勢・鳥羽・志摩グループ ガバナー補佐 山川 勝弘

志摩RC・鳥羽RCガバナー公式訪問合同例会

開催日時: 令和7年8月19日(火) 12:30 ~ 13:30

開催場所: NEMU RESORT

伊勢度会RC・伊勢中央RCガバナー公式訪問合同例会

開催日時: 令和7年8月20日(水) 12:30 ~ 13:30

開催場所: 伊勢商工会議所5F

伊勢南RC・伊勢RCガバナー公式訪問合同例会

開催日時: 令和7年8月21日(木) 12:30 ~ 13:30

開催場所: 伊勢商工会議所5F

合同例会スケジュール3日間同じ

11:40 ~ 12:20の間、各2ロータリークラブ会長幹事懇談会を開催しました。

12:30 ~ 各2ロータリークラブ会長様よりご挨拶をいただきました。

12:55 ~ 地区大会のご案内を、第2630地区 代表幹事 安田健三様がされました。

13:00 ~ 13:25まで、第2630地区 ガバナー玉野英美様より卓話をいただきました。

第2630地区・伊勢・鳥羽・志摩グループ・玉野英美ガバナー懇親会 開催

開催日時: 令和7年8月20日(水) 18:30 ~ 20:15 開催場所 伊勢(二富士)

この日のお昼は、伊勢度会RC・伊勢中央RC公式訪問合同例会が開催されましたので、伊勢・鳥羽・志摩グループ 6RCでガバナー懇親会を開催したいと山川ガバナー補佐より各クラブの会長幹事・三役・理事・地区出向者の方々にお声をかけ、開催する運びとなりました。各クラブの会長幹事を始めと致します、ご出席いただきました皆様には心よりお礼申し上げます。

当日は、例会終了後、玉野ガバナー、安田代表幹事と、伊勢の神宮徴古館、美術館を伊勢度会RCのご案内で拝観することが出来ました。大変素晴らしい歴史保管、美術品の数々に感動いたしました。伊勢度会RCに感謝申し上げます。

懇親会では玉野ガバナーから、国際ロータリーの現況を踏まえたご挨拶、そして安田代表幹事から地区近況のご挨拶をいただき、スタートいたしました。

乾杯のご発声は、このグループ最年長クラブで本年75周年を迎える伊勢RC奥田会長が元気よく行っていました。感謝申し上げます。

その後、6RC(志摩・鳥羽・伊勢・伊勢南・伊勢度会・伊勢中央)の会長より各クラブ自慢をご発表頂き、大変勉強になりました。ありがとうございました。

懇親会も終わりに近づいた所で、伊勢中央RC所属 浦田幸一パストガバナーより、第2630地区、中西康裕ガバナーノミニーのご紹介をしていただき、伊勢南RC所属 中西ガバナーノミニーにご挨拶を頂戴いたしました。今後のご活躍を期待しております。

閉会は伊勢度会RC池田会長に、しっかり閉めていただきました。ご苦労様でした。

二次会は伊勢度会RC奥野幹事の司会で始まり、大変盛況に進み懇親を深められ、三次会、四次会へと散会いたしました。ありがとうございました。

土岐RC・瑞浪RCガバナー公式訪問合同例会

土岐RC幹事 青木和行

2025年8月25日(月)、土岐ロータリークラブと瑞浪ロータリークラブの合同により、ガバナー公式訪問例会が土岐市「セラトピア土岐」大ホールにて開催されました。今回お招きしたのは、第2630地区ガバナー玉野英美様。女性としては2例目のガバナーであり、その柔和な人柄と力強い指導力に、会場は大いなる期待と緊張感に包まれました。ご帯同の山田正史ガバナー補佐、安田健三地区代表幹事、一柳毅地区会計の三名もお迎えし、厳粛かつ華やかな雰囲気のもと、公式訪問が執り行われました。



玉野ガバナーの今年度メッセージは「RISE with ROTARY ~地区と地域の未来を考えて~」。例会ではパワーポイントを用いたプレゼンテーションが行われ、地区の現状や課題、そして今後取り組むべき方向性がわかりやすく示されました。その言葉の一つひとつに、ロータリーの存在意義と奉仕の原点が力強く込められており、出席者一同が深く耳を傾けました。

特に今年度は、地区主導でラーニングセミナーやサポートセミナーなど、ロータリアン自身が学ぶ機会が数多く設けられるとのこと。私たちはガバナーメッセージに込められた思いをひしひしと感じ取り、学びを通じてさらに奉仕の質を高めていかねばならないと強く感じました。この公式訪問は、両クラブにとって単なる行事にとどまらず、未来を見据えた奉仕活動をともに推進していくための決意を新たにすることが一日となりました。



多治見市3RCガバナー公式訪問合同例会

多治見RC会長 松本 達

去る8月27日多治見の地におきまして3クラブ合同(多治見西クラブ・多治見リバーサイドクラブ・多治見クラブ)の玉野英美ガバナー公式訪問例会が開催されました。今回は多治見クラブがホストクラブとして設営をさせていただきました。当日は、私より早く玉野ガバナーが会場入りされていたので一瞬焦りお詫びを申し上げましたところ、渋滞を避けるため時間に余裕を持って出発したので予定より早く着かれたとのことでした。



活動報告

合同例会に先立ちまして開催されました3RC会長・幹事懇談会におきましては、玉野ガバナー様が我々 3会長に積極的にお話され、特にクラブで困っていることや、悩んでいることを聞き出し少しでも各クラブの運営に協力しようという姿勢が大変印象的でした。

合同例会では、玉野マジックの時間で持ち前の明るさとパワーでどんどん例会を引っ張って進行されていきました。例会では、自分たちが楽しめる明るい楽しいクラブづくりが何よりも必要で地域を巻き込んで活動をしていくことが、今後我々の進むべき道だと卓話をしていただきとても分かりやすいお話で大変共感を持ちました。

おかげさまであっという間に合同例会も終わり、玉野ガバナー、安田代表幹事、一柳会計長の皆さまからも多治見の事を第



二、第三の実家だと言って頂けるほどお互いに有意義な時間を過ごせたと思います。玉野ガバナーからは、明るい雰囲気づくりの中にも規律ある厳粛な公式訪問例会であり、伝統と歴史を感じましたとお褒めのお言葉を頂きました。玉野ガバナー様、安田代表幹事様、一柳会計長様、当日は遥々遠方までお越しいただき誠にありがとうございました。今後とも宜しくお願い申し上げます。



土岐・瑞浪・多治見3RCガバナー公式訪問合同例会を終えて

岐阜東濃グループガバナー補佐 山田 正史

国際ロータリー第2630地区ガバナー公式訪問例会が8/25に瑞浪RC・土岐RCホストにてセラトピア土岐において実施され、8/27には多治見西RC・多治見リバーサイドRC・多治見RCホストにて多治見産業文化センターにおいて実施されました。公式訪問例会の前に会長・幹事との懇談会が約1時間位行われました。この懇談会には、ガバナーより事前にクラブ運営には欠かすことが出来ない4項目の内容についての課題が出されており、これらについて大変有意義な意見交換が出来ました。

特に各クラブの奉仕内容については、財団の地区補助金を利用して素晴らしい奉仕事業を展開していることにガバナーも大変感銘を受けられておられました。

いよいよ玉野ガバナーの公式訪問例会が始まります。

玉野英美ガバナーは第2630地区で二人目の女性ガバナーであり、その柔和な人柄と力強い指導力に会場は大いなる期待と緊張感に包まれ、玉野ガバナーの今年度のメッセージ「RISE with ROTARY」“地区と地域の未来を考えて”をパワーポイント使用してのプレゼンテーションが行われ地区活動方針が示されて、地区の現状と地区と各クラブの繋がりと今後取り組むべき方向性として、元気なクラブ作りのためとして9項目が示されました。

その内容一つ一つにロータリーの存在意識と奉仕の原点が力強く込められていまして今後のクラブ運営の方向性が示されたと感じました。各クラブの皆様ありがとうございました。

岐阜Aグループ IM・ガバナー公式訪問合同例会

岐阜Aグループ ガバナー補佐 原尾 勝（岐阜北RC）

開催日時： 2025年8月30日（土） 10時点鐘

会 場： 都ホテル岐阜長良川 ボールルームA・B

参加人数： 155名

本日も40℃に迫ろうとする酷暑の中、玉野英美ガバナーをはじめ多数の来賓の皆様、岐阜Aグループの皆様、総勢155名の参加によるインタースィーティング・ガバナー公式訪問合同例会・会長幹事懇談会を開催致しました。IMの特別講師には、社会貢献活動家の中谷昌文様をお招きし『ランドセルが教えてくれたこと・それは世界一やさしい社会貢献の教科書』と題して講演をして戴きました。昔、マンガやTVアニメで『タイガーマスク』が大流行した頃、貧しい親のいない子供の施設に届いた大量の『ランドセル』、そこには只『タイガーマスクより』とだけ書いてありました・・・その張本人が中谷昌文氏であります。施設で育った恵まれない子へのイジメ、差別と偏見を避けるため30年以上に亘り続けられている『タイガーマスク運動』、その原点と現状を語って頂きました。アメリカのディズニーランドで経験した障害者を入園前に入れるという配慮、日本のディズニーに提案し実施して貰った事など、先ずは出来る事からやりましょうと提案されました。合同例会では、玉野ガバナーより今年度の活動方針等、ガバナーの思いを伝えて頂きました。会長幹事懇談会では、共通の課題である会員増強が一番の話題となり、また、本音も出て有意義な会議になりました。中谷昌文様からは、6種類の著作本180冊を進呈して頂き、そして素晴らしい会場で講演出来た事に感謝致しますとのお言葉を頂きました。

多くの皆様の御陰を持ちまして盛大に無事終了する事が出来ました。心より感謝申し上げます。本当に有り難う御座いました。



第6回米山学友研修親睦会

米山学友小委員会 委員長 笠原幸治

8月10日日曜日、第6回米山学友研修親睦会を開催いたしました。

研修親睦会は年2回、岐阜県と三重県で各1回ずつ開催しています。今回はロータリーメンバー12名、学友会メンバー11名、米山奨学生6名、合計29名の参加で、岐阜の魅力を探求する研修会を開催し、その後、鵜飼船に乗り、親睦を図りました。

研修では鵜匠杉山雅彦様の仕事場に行き、鵜との暮らしや漁の仕方についてレクチャーを受けました。漁に適した鵜は、茨城県日立市で捕獲された海鵜で体の大きい個体を所望するため、すべてオスの鵜だそうです。しかし20体を超える鵜の共同生活のため、しだいにペアが形成され、異なる個体を籠に入れると殺し合うほど喧嘩をするようです。学友会メンバーから鵜の生態や鵜匠としての仕事について活発な質問が出され、宮

内庁式部職の給与など杉山様も返答に困る質問を受けていました。

その後、鵜飼ミュージアムで1300年の鵜飼の歴史につ

いて学習し、できたばかりの岐阜城楽市や鵜飼乗船場がある河原町を散策しました。当日は小雨が降る悪天候でありましたが、何とか岐阜市の新しい観光客スポットを見て頂くことができました。

懇親会ではガバナーの挨拶、職業を含めた自己紹介を行い、乾杯までは順調に進み、鵜飼が始まるのを待っていましたが、急な増水となり、鵜飼は残念ながら中止となりました。毎年数回は鵜飼船に乗っていますが、乗船後の中止は初めての経験でした。



2025-26年度青少年交換学生現況報告

青少年交換委員会 委員長 河人 宗寿

2025-26年度がスタートしました。7月16日には派遣学生小島千瑛里さん(各務原RC)、17日には田中美汎さん(大垣西RC)が元気よくオーストラリアに出発しました。二人共現地のホストファミリーに可愛がられ、地元の高校に通い楽しい留学生活を送っています。

2026-27年度の派遣希望者の応募により7月27日、第1回オリエンテーションと並行して筆記試験と面接試験による選考会が開催されました。委員会一同で合否判定をした結果、4名の合格者を選考し、これからは「2026-27年度派遣候補学生」として毎月のオリエンテーションで研鑽を積み、来年夏の派遣に向けての成長を期待します。



8月20日、21日には2年ぶりにアメリカからの受入学生を迎えました。イリノイ州からフェニックス・ジョンソンさん(大垣西RC)、テキサス州よりジョナ・ニーレンバーグくん(下呂RC)が来日。それぞれのホストクラブ・ホストファミリーのお世話で元気よく過ごし、日本での生活を満喫しています。

アメリカ派遣の山崎優来さん(下呂RC)と廣江光太郎くん(岐阜加納RC)の二人は、アメリカ政府によるビザ面接一時停止の影響を受け、渡航までに時間を要してしまいましたが、無事にビザ発給を終え、廣江くんは9月18日にミシガン州アナーバーへ、山崎さんは9月24日にテキサスへ、出発していきました。いつもより出発が遅れた分充実した留学生活を送ってもらいたいものです。



グループ	クラブ	例会数	会員数					
			期首	女性	月末	月末女性	増	減
岐阜 A	岐 阜	4	81	1	82	1	1	0
	岐 阜 西	3	40	0	41	0	1	0
	岐 阜 長 良 川	4	36	0	39	2	3	0
	岐 阜 北	3	27	2	28	2	1	0
	岐 阜 中	3	22	1	22	1	0	0
	グループ計		206	4	212	6	6	0
岐阜 B	岐 阜 南	3	87	10	88	10	1	0
	岐 阜 東	3	42	2	43	2	1	0
	岐 阜 東 南	4	30	3	29	2	0	1
	岐 阜 加 納	4	74	2	74	2	0	0
	岐 阜 エ ト ス	3	12	3	15	3	3	0
	岐 阜 城	3	19	1	19	1	0	0
岐阜西濃	大 垣	3	88	3	89	3	2	1
	大 垣 西	3	83	1	87	1	4	0
	本 巢	2	21	1	20	1	0	1
	羽 島	3	35	3	35	3	0	0
	不 破	3	20	1	20	1	0	0
	大 垣 中	3	59	3	59	3	0	0
岐阜東濃	大垣センチュリー	3	53	4	54	4	1	0
	岐 阜 淡 墨	2	16	2	16	2	0	0
	岐阜サンリバー	3	17	4	17	4	0	0
	グループ計		392	22	397	22	7	2
岐阜北陸道	多 治 見	3	57	4	57	4	0	0
	中 津 川	2	70	4	71	4	1	0
	瑞 浪	4	60	1	63	1	3	0
	恵 那	3	51	4	54	4	3	0
	土 岐	3	38	3	39	3	1	0
	多 治 見 西	3	35	2	37	3	2	0
東海北陸道	中津川センター	2	58	2	60	2	2	0
	多治見リバーサイド	3	55	3	55	3	0	0
	グループ計		424	23	436	24	12	0
濃 飛	美 濃	3	21	0	21	0	0	0
	各 務 原	1	39	5	40	5	1	0
	関	3	41	2	42	2	1	0
	郡上八幡	3	38	2	38	2	0	0
	関 中 央	3	27	0	27	0	0	0
	郡上長良川	3	29	5	30	6	1	0
濃 飛	グループ計		195	14	198	15	3	0
濃 飛	高 山	3	32	0	34	0	2	0
	下 呂	2	33	3	35	4	2	0
	高 山 西	4	38	2	39	2	1	0
	美 濃 加 茂	4	42	5	43	5	1	0
	可 児	2	42	1	42	1	0	0
濃 飛	高 山 中 央	4	52	2	56	2	4	0
	グループ計		239	13	249	14	10	0
地区合計(74)	岐阜合計		1,720	97	1,760	101	43	3
	地区合計(74)		3,018	216	3,075	222	65	8

グループ	クラブ	例会数	会員数					
			期首	女性	月末	月末女性	増	減
桑 名	桑 名	2	33	1	33	1	0	0
	桑 名 西	3	28	2	29	3	1	0
	桑 名 中 央	2	29	3	29	3	0	0
	桑 名 北	2	31	7	31	7	0	0
	グループ計		121	13	122	14	1	0
四 日 市	四 日 市	3	88	3	91	3	3	0
	四 日 市 北	2	21	4	22	4	1	0
	四 日 市 西	3	74	6	75	6	1	0
	四 日 市 南	3	27	4	26	4	0	1
	四 日 市 東	2	32	0	30	0	1	3
	グループ計		242	17	244	17	6	4
鈴 鹿・亀 山	鈴 鹿	3	63	7	63	7	0	0
	鈴 鹿 西	3	25	5	25	5	0	0
	鈴 鹿 ベ イ	2	6	0	6	0	0	0
	亀 山	3	10	1	10	1	0	0
	鈴 鹿 シ テ ィ	3	68	3	68	3	0	0
	グループ計		172	16	172	16	0	0
中 勢・伊 賀	津	3	62	1	69	1	7	0
	上 野	3	38	4	38	4	0	0
	名 張	3	42	2	42	2	0	0
	津 南	3	45	2	47	2	2	0
	津 北	3	53	4	55	4	2	0
	上 野 東	3	36	3	37	3	1	0
松 阪・東 紀 州	久 居	3	26	4	27	5	1	0
	名 張 中 央	2	19	2	19	2	0	0
	グループ計		321	22	334	23	13	0
伊 勢・鳥 羽・志 摩	松 阪	3	75	0	75	0	0	0
	松 阪 東	3	68	14	68	13	1	1
	熊 野	2	32	4	32	4	0	0
	尾 鷲	3	12	2	12	2	0	0
	松 阪 山 桜	3	31	3	31	3	0	0
	グループ計		218	23	218	22	1	1
伊 勢・鳥 羽・志 摩	伊 勢	5	47	0	47	0	0	0
	鳥 羽	3	28	3	28	3	0	0
	伊 勢 南	3	37	4	37	4	0	0
	志 摩	3	42	12	42	12	0	0
	伊 勢 中 央	4	46	0	46	0	0	0
	伊 勢 度 会	3	17	6	17	6	0	0
三重合計	グループ計		217	25	217	25	0	0
	三 重 合 計		1,291	116	1,307	117	21	5

みえぎふEテラス	4	7	3	8	4	1	0
----------	---	---	---	---	---	---	---

2024年8月(前年度)会員数報告							
	期首	女性	月末	月末女性	増	減	
三重県合計(33)	1,314	112	1,342	114	33	5	
岐阜県合計(40)	1,731	95	1,775	100	51	7	
地 区 合 計(73)	3,045	207	3,117	214	84	12	

受章		新会員				
大垣センチュリーRC	岐阜北RC	岐阜エトスRC	岐阜エトスRC	各務原RC	桑名西RC	四日市RC
						
古澤 達行 国土交通大臣表彰 建設事業関係功労者	高柳 佑基 2025.8.6入会 建築解体業	平川 裕二 2025.8.4入会 建設業	秋元 卓 2025.8.4入会 弁護士	神谷 国俊 2025.8.18入会 保険業	丹羽 智可子 2025.8.1入会 保険	北村 大輔 2025.8.7入会 組立電線製造

新会員						
四日市東RC	津RC	津RC	津RC	津RC	津RC	松阪東RC
						
藤原 大地 2025.7.28入会 酒造メーカー	阿部 伸哉 2025.8.20入会 新聞発行	有賀 信彦 2025.8.20入会 ラジオ放送	齊藤 朗 2025.8.20入会 固定通信	田中 達也 2025.8.20入会 テレビ放送	平井 孝憲 2025.8.27入会 銀行業	安藤 敏幸 2025.8.4入会 電気事業

11月8日 ホテル花水木 第2630地区 大晚餐会のお知らせ

本年はRI会長代理をお招きせず、地区の会員皆様と一緒に楽しもうという企画で、大晚餐会と銘打ち、会員皆様どなたでもご参加いただける晩餐会となっております。

財団学友会の溝口様、田中様によるオープニングセレモニー演奏に始まり、モノマネスターりんごちゃんによるオンステージが開催されます。

もちろん玉野ガバナーのオンステージもございます(笑) こうご期待!! 二次会も同場所にてご準備いたしました。地区大会の夜を皆様で楽しみましょう!!

まだまだ追加受け付けしております。よろしくお願いたします。



2025-2026 年度
国際ロータリー第 2630 地区

2025
11.8 土
会場
柿安シティホール
ホテル花水木
9 日

18:30～
(会場:ホテル花水木)

晩餐会終了後
二次会(参加無料)

オープニング
明星★長月
(スターナガツキ)
四日市北RC所属

第2630地区
大晚餐会

溝口 万莉
profile 溝口万莉(ソプラノ)
岐阜県美濃加茂市出身。名古屋音楽大学音楽学部卒業。在学中に定期演奏会、卒業演奏会などに選抜出演。平成30年度秋季新入生、山田真実音楽奨励会奨励生、愛知県立芸術大学大学院修士前期課程修了。令和2年度中村純子賞、優秀学生賞受賞。バリエーション・ソプラノ・ソプラノ・ソプラノとしてフランスで研鑽を積み、第74回全日本学生音楽コンクール全国大会3位、名古屋大会1位、第12回東京国際音楽コンクール奨励賞受賞。その他コンクールで多数入賞。フランスではConcours d'Honneur des maitres du chant 2023においてCres bienを獲得。
これまでに「フィガロの結婚」「ハルバリーナ」、「いつわりの女庭師」セルベッタ、「コジ・ファン・トゥッテ」デスビーナ役で出演。2025年5月、新進音楽家塾オペラプロジェクトXXI「結婚」にて合唱として参加。現在、新国立劇場合唱団コンサートメンバー。
声楽を舞台さおり、小林史子、相可佐代子、マリイレーズ・ケレルの各氏に師事。

ひでみちゃん
profile 田中百合子(ピアノ)
岐阜県立加納高等学校音楽科、名古屋音楽大学卒業。在学中に特別奨励生となる。ドイツ・フランクフルク音楽大学大学院修士課程を修了。在学中は現代音楽にも造詣を深め、ソロ、アンサンブルにおいてコンサートに多数出演。
2020年度国際ロータリー第2630地区ロータリー財団奨励生。2022年日本演奏家連盟新進演奏家プロジェクトリサイタル・シリーズにてソロリサイタルを開催。
これまでにピアノを加藤真弓、永野美佐子、大塚豊、石原佳世、兼重稔宏、ギリヤード・ミシヨリ、アルフォンソ・ゴメスの各氏に、室内楽をロドリグ・イシャイ氏に師事。

青森県十和田市出身 りんごちゃんが
歌に地元愛をのせて元気を届けます!
ミュージックスターティン♪

りんごちゃん
profile
出身地: 青森県十和田市
性別: りんごちゃん
身長: 165cm
生年月日: 6月26日
血液型: O型
趣味: 歌う事、料理(中華料理限定)

Let's enjoy 地区大会 in 桑名

水と緑と文化の街
桑名で盛り上がりましょう！

2025
11.8 土
9 日

会場

柿安シティホール
ホテル花水木

パートナープログラム 11/8 (土)

12:45
六華苑
ボランティアガイド付案内
13:30
レストラン/Rocca
ティータイム
14:30
なばなの里
ヘゴニアガーデン(見学)



記念演奏会 11/8 (土)

愛知工業大学名電高等学校吹奏楽部



基調講演 11/9 (日)

演題「RISE with ROTARYのための
公共イメージ向上」



2023-26年度
国際ロータリー第2地区
公共イメージコーディネーター
七尾ロータリークラブ
神野 正博 様

記念講演 11/9 (日)

演題「ベイ・イット・フワード:
学友の恩返し & 恩送り」



第5280地区
2023-24年度ガバナー
グレンテールRC(アメリカ合衆国)
中曽根 牧子 様

11.8 土 地区大会式典・記念演奏会 (会場: 柿安シティホール)



10:30 受付・登録開始 順次昼食
12:00 開会・点鐘
13:05 RI表彰 各代表スピーチ
14:30 大会決議採択
15:10 記念演奏会
16:30 閉会・点鐘
18:30 第2630地区大晩餐会(会場: ホテル花水木)

11.9 日 地区大会式典・基調講演・記念講演 (会場: 柿安シティホール)

8:45 開会アトラクション
9:00 開会・点鐘
9:55 基調講演
11:00 記念講演
12:30 閉会(昼食付)



◆柿安シティホール

三重県桑名市中央町3-20
TEL: 0594-22-8511
最寄駅: 桑名駅
(近鉄名古屋線、JR関西線、養老線、北勢線)

●お車で越しの方

東名阪自動車道 桑名インターから約10分
伊勢湾岸道 湾岸桑名インターから約10分

●鉄道で越しの方

近鉄名古屋線 JR関西線 桑名駅東口下車 徒歩8分
シャトルバス 5分(20分間隔発車)

◆ホテル花水木

三重県桑名市長島町浦安333
TEL: 0594-45-1111
最寄駅: 桑名駅(近鉄名古屋線、JR関西線、養老線、北勢線)
※桑名駅前バス停→長島温泉のバスをご利用ください(20分)

●お車で越しの方

東名阪自動車道 湾岸長島インターよりすぐ 伊勢湾岸道 長島インターより南へ約20分

●公共交通機関で越しの場合

・鉄道で桑名駅まで来た場合
・名鉄バスセンターより「長島温泉」まで直通約50分
・桑名駅よりバス(三重交通)をご利用ください。※長島温泉バス停からホテルまで徒歩約10分
・桑名駅バス停→長島温泉バス停(20分)
※時刻など詳しいことは各社WEBで確認してください。

2025-2026 地区事務所・ガバナー事務所・地区大会事務所案内

地区事務所 〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3-5-16 TEL: 058-248-9724 FAX: 058-248-9725 勤務時間: 10:00~17:30(土・日・祝休務)
ガバナー事務所 〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3-5-16 TEL: 058-322-2630 FAX: 058-248-9725 勤務時間: 10:00~16:00(水・土・日・祝休務)

地区大会事務所

〒511-0068 桑名市中央町3丁目23番地桑名シティホテル4F内 TEL 0594-27-2800 FAX 0594-27-2801
※AM10:00-PM4:00(土・日・祝日を除く毎日)※PM1:00-PM5:00(木のみ)